

# おあいした

# 議会だより

## 迎春



団子さし（鷹巣小学校）

第4回定例会

12/13~17

第7回臨時会

11/19

第8回臨時会  
(初議会)

11/27

4P

### 定例会の主な質疑

6P

### 町政を問う（5議員の一般質問）

11P

### 各常任委員決まる

12P

### 議会を傍聴して

No. 115

2008/1

発行／山形県大石田町議会

発行責任者／議長 大山 二郎

編集／広報特別委員会・〒999-4112  
大石田町緑町一番地

☎ 0237(35)2111

「どげんかせんといかん」昨年の流行語大賞である。國も地方も、民の幸せのためにどう政事を行なべきか知恵の發揮のしどころである。特に地方においては財政危機に瀕し、もがき苦しんでいるのが実情である。累積された借金も半端なものではない、借金を返済しつつ、しかも行政サービスとしてどう住民を満足させていくのか頭の痛い問題であろう。

大石田においても例外ではなく課題は山積している。少子高齢化に伴う人口減少にどう取り組むのか、人口流出をどう止めなのか、地場産業をどう守り育てるのか等、これらの諸課題は直接町の活性化につながる問題である。しかし又、大石田一町で解決できるもの

でもない。隣接自治体との共同プロジェクトを立ち上げる必要もある。どううし、当然国や県へのはたらきも必要となる。要是は「待ち」の政策ではなくこそ外に打って出るべき行動が求められるのではないだろうか。

議員定数も10人となつた今、我々町民も議会任せでなく一緒になって考

え参画すべき時であると

考へる。私もそのような

事から議会を傍聴しよう

と初めて議場に足を運んだ次第である。新体制での臨時議会であり論戦は次回からである。議場は張りつめた雰囲気であり大石田を「どげんかせんといかん」との思いが伝わってきた。町長はじめ、10人の議員も町民の目線に立つた議論を開催し、方向性が決まつたら一丸となつて突き進んでもらいたい。

議員諸兄の益々のご活躍をご期待申し上げたい。

下嶋紀昭さん  
(朝日町)

## 議会を傍聴して



## 広報特別委員会

委員長  
副委員長  
委員

芳小小村齋  
賀林玉岡藤

清雄勇弥一  
征藤公

お問い合わせ先  
大石田町議会事務局  
TEL. 35-2111 内線312  
FAX. 35-2118

新議員定数による初めての定例会が開催されました。10年前は18人、その後16人となり、現在は10人の議員となつたのです。議員削減は、成熟した地域と社会情勢の変化に対応していると思いますが、議会の機能、議員の責務という観点からは、10人に与えられたその責任の重さを広くなつた議場の議席から身に染みて感じているところであります。

阿部町長が描くまちと町民の求めるまちづくりに隔たりがあつてはなりません。そのためにも機敏で的確な反応が、我々に強く望まれていてることを肝に銘じ4年間しっかりとがんばりますのでよろしくお願いします。

（記 芳賀）

編集後記